



死を恐れず、  
希望を大切に  
一日一日  
生きのびていくことに  
力をそそぎたい

# 市 民 公 開 講 座

松阪中央  
総合病院

■日時 平成23年 **2月26日** (土)  
14:00~16:00

■場所 **フレックスホテル松阪3F**  
松阪市中央町36-18 TEL0598-52-0800

- 受付 13:30~14:00
- 開会の挨拶 14:00~14:10 松阪中央総合病院 院長 玉置 久雄
- 特別講演 14:10~15:45 司会 松阪市民病院 緩和ケア部長 平野 博

『日本人は死をどう迎えてきたか  
~こんなふうに死にたい~』



講師 歴史学者 **立川 昭二** 先生

1927年生まれ。早稲田大学文学部史学科卒業。北里大学名誉教授。歴史家  
とくに文化史・心性史の視座から生老病死を追究。  
1980年「歴史紀行・死の風景」でサントリー学芸賞受賞。  
主な著書に  
『病気の社会史』『病いの人間史』『臨死のまなざし』『日本人の死生観』  
『からだことば』『いのちの文化史』『養生訓に学ぶ』『生と死の美術館』  
『足るを知る生き方』『文化としての生と死』『年をとって、初めてわかること』  
など。

- 質疑応答 15:45~16:00
- 閉会の挨拶 16:00~ 松阪厚生病院 外科部長 三田 正明

主催 **松阪中央総合病院** 共催/松阪市民病院・済生会松阪総合病院・松阪厚生病院  
後援/三重県・三重県医師会・三重県看護協会・松阪市・松阪地区医師会・三重県医療ソーシャルワーカー協会



**入場無料**  
**先着300名**  
事前に申込が必要です。